【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】平成24年9月6日(2012.9.6)

【公開番号】特開2011-32032(P2011-32032A)
【公開日】平成23年2月17日(2011.2.17)
【年通号数】公開・登録公報2011-007
【出願番号】特願2009-179587(P2009-179587)
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｈ　31/00　　(2006.01)
Ｂ６５Ｈ　37/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｈ　31/00　　Ｚ
Ｂ６５Ｈ　37/04　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成24年7月13日(2012.7.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
シートを搬送するための搬送手段と、
前記搬送手段の搬送方向に対して直交する幅方向に沿ってシートに穴をあける穿孔手段と、
前記穿孔手段によって穿孔されたシートを幅方向に移動させる移動手段と、
前記搬送手段によって搬送されたシートを積載するための積載手段と、
を有し、
前記移動手段は、前記穿孔手段により、前記積載手段に先に積載される第１のシートにあけられた穴と、その上に積載される第２のシートにあけられた穴と、が幅方向において重ならないように、第１、第２のシートのうちの少なくとも一方を幅方向に移動させることを特徴とするシート処理装置。
【請求項２】
前記移動手段は、前記穿孔手段がシートにあける穴の大きさより大きく、穴と穴の間の長さより小さい範囲で、前記第１、第２のシートのうちの少なくとも一方を幅方向に移動させることを特徴とする請求項１に記載のシート処理装置。
【請求項３】
前記穿孔手段は、穴の種類が異なる複数の穿孔ユニットが着脱可能であり、前記穿孔ユニットが有する穴の種類に関する情報に基づいて、前記移動手段が幅方向に移動させる移動量を設定することを特徴とする請求項１又は請求項２に記載のシート処理装置。
【請求項４】
前記移動手段は、シートの幅方向に移動してシートの幅方向の端部を整合する整合部材であり、前記積載手段に第２のシートが積載される前に、前記積載手段に既に積載されている第１のシートを幅方向に移動させることを特徴とする請求項１乃至請求項３のいずれか１項に記載のシート処理装置。
【請求項５】
前記移動手段は、シートを挟持して搬送する間に幅方向に移動可能な搬送部材であり、前記積載手段に第２のシートが積載される前に、第２のシートを挟持して幅方向に移動さ

せることを特徴とする請求項１乃至請求項３のいずれか１項に記載のシート処理装置。
【請求項６】
前記積載手段に積載されたシートを整合する整合部材を有し、前記整合部材は、前記積載手段に既に積載されている第１のシートと幅方向において穴が重ならないように前記積載手段に積載された第２のシートを、穴が重ならない状態で搬送方向の整合を行った後、幅方向の整合を行うことを特徴とする請求項１乃至請求項３のいずれか１項に記載のシート処理装置。
【請求項７】
シートに画像を形成する画像形成部と、
画像が形成されたシートに対して選択的に処理を行い、前記シートを積載するシート処理部と、
を有する画像形成システムであって、
前記シート処理部として、請求項１乃至請求項６のいずれか１項に記載のシート処理装置を有することを特徴とする画像形成システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記課題を解決するため、本発明は、シートを搬送するための搬送手段と、前記搬送手段の搬送方向に対して直交する幅方向に沿ってシートに穴をあける穿孔手段と、前記穿孔手段によって穿孔されたシートを幅方向に移動させる移動手段と、前記搬送手段によって搬送されたシートを積載するための積載手段と、を有し、前記移動手段は、前記穿孔手段により、前記積載手段に先に積載される第１のシートにあけられた穴と、その上に積載される第２のシートにあけられた穴と、が幅方向において重ならないように、第１、第２のシートのうちの少なくとも一方を幅方向に移動させることを特徴とする。